

平成26年 7月15日

香川大学博物館 第13回企画展 「くらべて発見!! 昆虫の色とカタチ展」の開催について

香川大学博物館では、第13回企画展「くらべて発見!! 昆虫の色とカタチ展」を7月18日（金）～8月30日（土）の会期で開催します。昆虫には様々な色や形があります。あのきれいな色のヒミツは、実はカタチにあることをご存知でしょうか。本企画展では、実体顕微鏡・電子顕微鏡を使って、身近なモノのカタチと、昆虫のカタチをくらべながら、「昆虫の色や美しさのヒミツ」に大接近します。

会期中の7/19（土）、7/26（土）、8/2（土）、8/9（土）には「体験教室『電子顕微鏡を使ってみよう』」を開催します（定員各20名）。また、持ってきてもらったモノの電子顕微鏡画像をプリントしてプレゼントするコーナーもあります（7/18（金）～8/9（土）期間限定）。さらに、8月23日（土）の午前10時30分～12時には、第34回ミュージアム・レクチャー「昆虫の美を探る～色や形は何のため～」（中学生～一般対象、定員20名）を開催します。

子どもたちが待ちに待った夏休み。ご家族お揃いで「大接近の世界」へ、どうぞお越しください。

会 期 平成26年7月18日（金）～8月30日（土）

休館：日・月曜、8月10日（日）～18日（月）

開館時間 午前10時～午後4時

場 所 香川大学博物館（高松市幸町1-1 香川大学北キャンパス内）

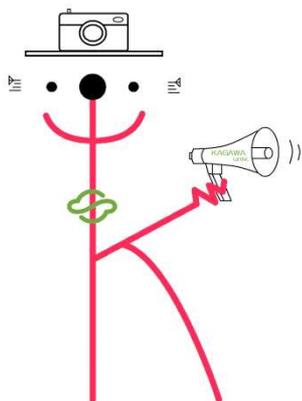
入 場 料 無料

主 催 香川大学博物館

展示協力 株式会社日立ハイテクノロジーズ、四国医療器株式会社

※ 駐車場がありませんので、公共交通機関もしくは周辺のコインパーキングなどをご利用ください。

【博物館に寄贈されたばかりの、動物剥製標本の一部も企画展に合わせて博物館内で展示します。】



➤ 問い合わせ先

第13回企画展実行委員長 安井 行雄（農学部准教授）

TEL: 087-891-3147

e-mail: yyasui@ag.kagawa-u.ac.jp

香川大学博物館

TEL/FAX: 087-832-1300 （担当 岩澤・ルーツ）

e-mail: museum@ao.kagawa-u.ac.jp

入場
無料

昆虫の色とカタチ展

昆虫色のひみつ...そのなぞをとくカギは、実はカタチにかくされています。電子顕微鏡を使って、身近なモノのカタチと、昆虫のカタチをくらべながら、「昆虫の色や美しさのひみつ」に、大接近！します。

開催期間
平成26年 7月18日(金)
▶ 8月30日(土)

開館時間 午前10時～午後4時

休館日 日・月・8/10(日)～8/13(水)



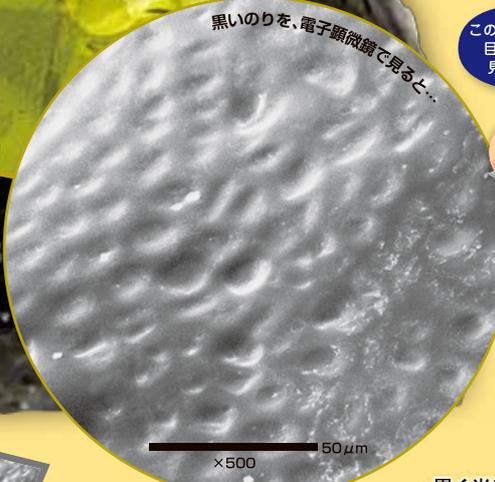
氷に見えるのは、「蠟のつぶ」だよ。

黒いのりが緑色に見えるね。

黒いのりを、大きくして見ると...

×90

The Kagawa University Museum
Family: Bangiaceae ワシケノリ科
Name: *Poppyra yezoensis* Ueda
Jap.Name: ワシケノリ
Loc: 氷のつぶを顕微鏡したおにぎり
Date: 2014.07.18
coll: 栗村田舎系展スタッフ

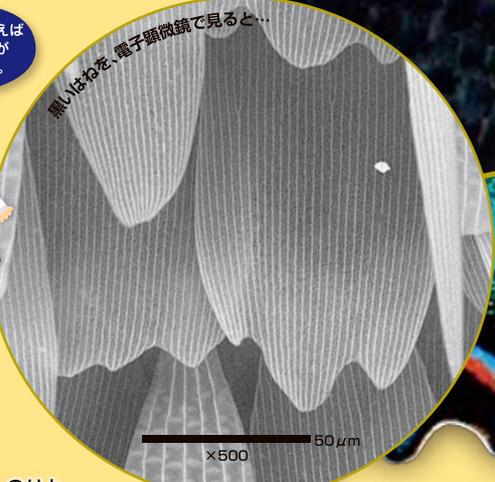


黒いのりを、電子顕微鏡で見ると...

この電子顕微鏡を使えば目に見えない世界が見えてくるのじゃ。

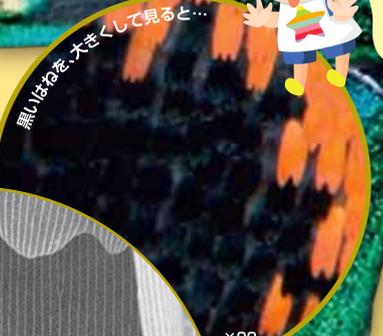


イチゴみたいなつぶつぶが見えるね。



黒いはねを、電子顕微鏡で見ると...

黒く光るおにぎりののりと、アゲハチョウの羽の黒色。電子顕微鏡で見ると、どんなカタチをしているんだろう。ちょっとだけ、のぞいてみよう。(このチラシを電気の光にすかして見てみよう)



魚のうろこみたい!

花びらのようなカタチの上にも、しまもようも見えるよ。

The Kagawa University Museum
Family: Papilionidae
Name: *Papilio maniki* Menetries, 1859
Jap.Name: ともがたのつがひ
Loc: 北道徳和路橋南側
Date: 2008年 8月11日(金)
coll: 安井行雄(農学部)

体験教室 「電子顕微鏡を使ってみよう」

- 内容略説** 昆虫やその他の生き物・鉱物などを実体顕微鏡・電子顕微鏡を用いて観察します。
- 開催日** 7月19日(土)・7月26日(土)・8月2日(土)・8月9日(土)
- 時間** 午前10時30分～12時 **対象** 小学3年生～6年生
- 定員** 各日先着20名 ★各日午前10時(開館時刻)より香川大学博物館にて受付開始。

第34回 ミュージアム・レクチャー

昆虫の美を探る ～色や形は何のため～

- 内容略説** 企画展に展示している昆虫標本だけでなく、ミュージアム・レクチャー限定の貴重な昆虫標本を使い、昆虫の色や形の美しさ・面白さを紹介します。また、何のためにそのような色や形をしているのか、実体顕微鏡を用いた観察を交えて解説します。
- 開催日時** 8月23日(土) 午前10時30分～12時
- 対象** 中学生～一般 **定員** 20名 **講師** 安井行雄(香川大学農学部准教授)
- 申込先** 香川大学博物館 (まずはお電話(開館時間内受付)またはE-mailにてエントリーをお願いします。)
- 申込締切** 8月1日(金) 午後4時 (抽選の上、8/8(金)までに参加の可否をご連絡いたします。)

「見 てみたいもの」を持って、香川大学博物館へ行こう!!

電子顕微鏡で、目に見えない世界を見てみよう。見た世界は、香川大学博物館の特設コーナー「見た! 見えた! 大接近の世界」コーナーに展示するとともに、プリント画像をプレゼント!

(※電子顕微鏡の操作は、当館スタッフが行います。)
(※電子顕微鏡の使用状況によって画像プレゼントは枚数制限する場合があります。)

※生ものや生物は、顕微鏡で見るための準備に時間がかかります。また、時間をかけてもうまく見ることができないこともあります。その点をご理解いただき、時間たっぷりお越しください。

おためしクイズ!
これは何の大接近!?
(正解は香川大学博物館に展示します。[ヒント]「さめき」といいます。)



香川大学博物館 〒760-8521 高松市幸町1-1 Tel/Fax:087(832)1300
http://www.museum.kagawa-u.ac.jp/ E-mail:museum@ao.kagawa-u.ac.jp

●展示協力：株式会社日立ハイテクノロジーズ、四国医療器株式会社 ●第13回企画展実行委員会：安井行雄(農学部)、松下幸司(教育学部)、松本由樹・伊藤文紀(農学部)

同時開催 香川大学博物館にお越しの際は、是非こちらにも足をお運びください。今はなき「栗林動物園」の動物たちの剥製が、香川大学図書館で皆様のお越しをお待ちしています!(香川大学博物館に寄贈された剥製標本の一部を、香川大学図書館でプレ展示します。)